

あなたは一生懸命生きようとしてますか？

あなたは、十九歳で体重が十五キログラムしかないことが信じられますか？

難産のため四肢機能障害となった私の兄は、今、その体重しかありません。四肢機能障害とは、両手両足を自分の意志で動かさないことです。人の言うことはわかるのに、自分で言葉を言ったり、動いたりすることができません。そのため、目や耳や人の気配を感じることはものすごく敏感になり、物音が聞こえると、じっとその方向を見ているという具合です。言葉は言えないけれど、つまらないときや嬉しいときなどには、言葉にならない声を発し、喜怒哀楽を表します。

しかし、いろいろなことからくるストレスで胃が悪くなり、太ることができないのです。散歩に行きたいとき、のどが渴いたとき、遊んでほしいときなど、自分の欲求を相手に思うように理解してもらえないときがあるためです。

現在兄は、療育園で療育中です。園には友達もいるし、家で昼間母と二人でいると、年令が上がるに従ってストレスが溜まるようになってしまったので入園しました。

入園当時は心配で、月に二回の面会日には、なるべく家族三人で行くようにしました。私たちは心配しましたが、園にすぐ慣れたので安心しました。園内には医者もいて、吐血や下血などをおこした時などは、すぐに処置してもらえるので、そういう面でも安心です。

園にいる人たちは、人の言うことは分かるけれど、自分で自分の体を動かさない人が大半です。飲みたいときに水が飲める。それだけでも幸せなのです。

中部地区大会で優秀賞に輝く

このほど赤堀町で開かれた『少年の主張』中部地区大会において、北群馬郡の代表として参加していた榛中3年の渡辺有紀さん（9区）が、最優秀に次ぐ優秀賞に輝きました（参加18人）。発表内容を原文のまま紹介いたします。



（写真と本文は関係ありません）

あなたに分かりますか？実感することができませんか？体の不自由な人たちは、こんなに苦しくても、一生懸命生きようとしています。私たちは、一生懸命生きようとしていられるでしょうか？

ところで、五体満足な私たちが一生懸命生きるには、どのようなことが大切なのでしょう。あなたは、おもいきり体を動かしていますか？おもいきり頭を働かせていますか？おもいきり心を働かせていますか？

私は、どれも中途はんばで、落第生のように思えます。でも、おもいきり、体と頭と心の三つを働かせた体験が一度だけあります。それは、ドイツ語で第九の合唱をしたことです。私は、一年近く前橋第九合唱団に入団していました。初めて練習に出た時の、はりつめた空気と真剣な瞳が、今でも忘れられません。学校が終わると、前橋の生涯学習センターへ通い合唱の練習をしました。息の仕方、腹式呼吸の練習、声の出し方などを重点的に何度も何度も練習しました。そして、なんとか第九を歌えるようになり、年末の発表会では、十束尚宏先生のもと、群馬交響楽団の演奏をバックに、おもいきり歌うことができました。それから、さらに練習を積んで、群馬音楽親善使節団の一員として、カリフォルニア州のバーバンク市と、ミシガン州のフリント市の大ステージで、心いくまで歌ってきました。あの感動と興奮は、これからも一生忘れることはないと思います。

このような体験ができたのも、十分に動かすことのできる体や頭や心を与えられているからです。私の兄は、そのことを私や家族、そして、みんなにおしえてくれるために生まれてきたのではないかと、思うのです。このことに感謝して頑張っていかなければならないと思います。

あなたは一生懸命生きようとしていますか？

主 な 内 容

特集「高齢化社会に生きる」

- ふるさと公園夏祭り…8・9ページ
- むらのニュース…10・11ページ
- 話題あれこれ…12・13ページ
- くらしの情報…14・15ページ
- こちら保健婦…16ページ

広報

1991年 9 月号 (No.245)

しんとう

がんばってますね
ヘルパーさん

取材記

手で招く 老の願いを 聞いてあげ 握手をすれば 笑顔こぼれる



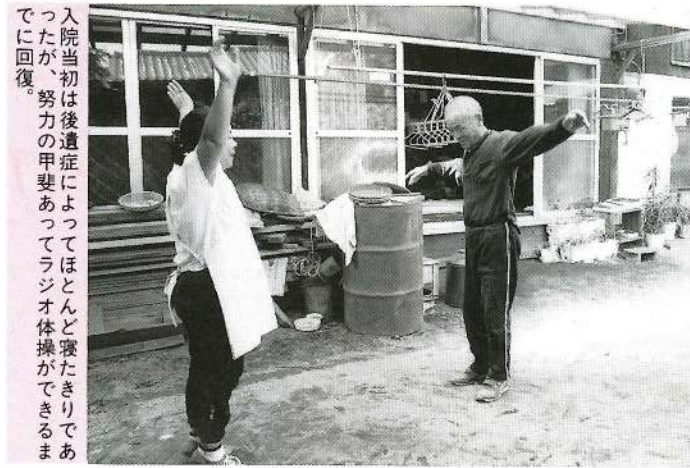
専門知識が要求される機能回復訓練のお手伝いもホームヘルパーの仕事のひとつ。山口さんの指導も訓練メニューに加えられている。

「趣味で始めた短歌ですが、どうして仕事のものが多くなっ
てしまった」と話す山口房江さ
んは、ホームヘルパーになつて
丸二十一年。この間、延べ百人
あまりのお世話をしてきた。現
在も老人を中心に七人を受け持
ち、月曜から土曜日まで、時間
刻みのスケジュールで活動して
いる。

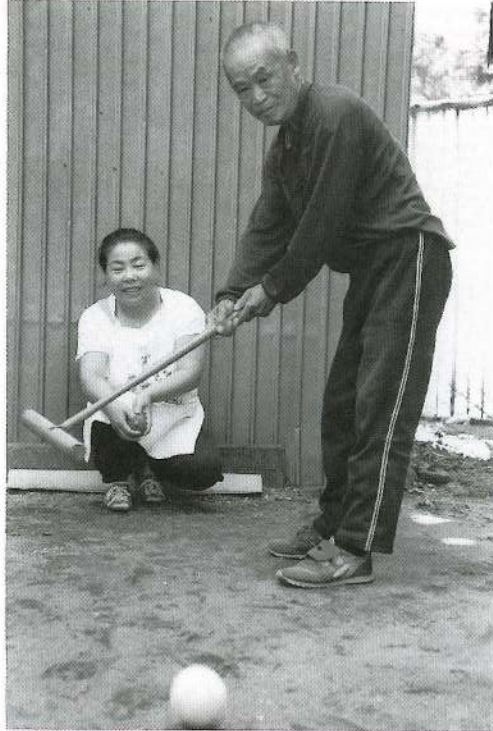
ホームヘルパーの仕事は、身
の回りのお世話や介護だけでな
く、相談や助言、指導などと、
幅広い分野にわたっているが、
現在本村では、三人のヘルパー
が二十人（内六十五歳以上の老
人は十五人）のお世話にあたっ
ている。

十三区の高田勇さん（農業、
七十三歳）もお世話を受けてい
る身障老人の一人。六年前から
山口さんの介助を受けている。

十五年前に脳卒中で倒れ、二年
間に及ぶ入院生活を経たのち自
宅で療養生活を送っていたが、
民生委員の勧めを受け、ヘルパー
の訪問を申し込んだという。高
田さんは現在でも右半身に後遺
症が残り、奥さんと二人三脚に
よるリハビリを続ける毎日で、
「自分なりのメニューをつくら
せて訓練しているが、どうしても
自分や女房ではできないことが
ある。山口さんのおかげでメ
ニューが消化でき、とても助かっ
ています」と話す。山口さんも
「脳卒中などで後遺症が残って
しまった場合、放っておくと寝
たきりになってしまうケースが
多いんです。ですから、自分か
ら率先してリハビリに取り組む
姿勢がないと、回復が遅れてし
まいます。その点、高田さんの
姿勢は立派。そのひた向きの努



入院当初は後遺症によってほとんど寝たきりであ
ったが、努力の甲斐あってラジオ体操ができるま
でに回復。



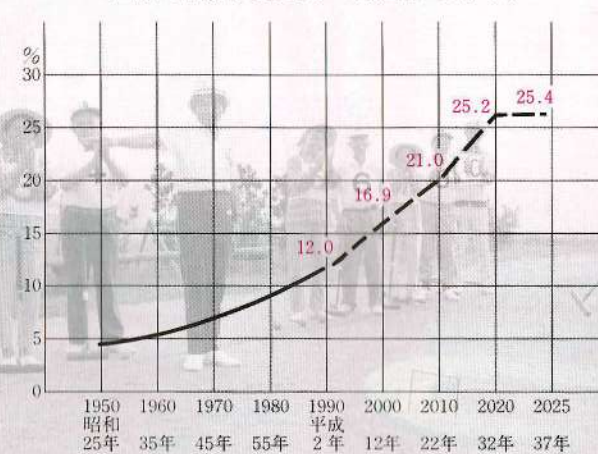
訓練のひとつとして取り入れているゲートボール。
なかなかの腕前だ。カラオケとともに楽しみのひ
つつになっている。

力を見ていると、お手伝いにも
自然と力が入ってしまします」。
六年前に比べると、高田さんの
右半身はみちがえるほど回復。
かかりつけのお医者さんもその
努力に感心しているという。

山口さんは「お世話している
人の機能回復が進んだり、表情
が明るくなったときなど、本当
にこの仕事についてよかったと
感じますね。やりがいがあるま
す」という一方、「高田さん夫婦
のように、家族の協力があるの
いいんですが、中には、家族間
がぎくしゃくしていて、家族介
護がうまくいってないというお
宅もあるんです。若夫婦が親の
面倒をいっさいみないとか……。
幸い今の訪問家庭にはないん
ですが、今後、高齢化社会が進み、
介護を必要とする老人が一段と
増えてくることを思うと、家族
間の介護というか、家庭介護の在
り方が問題になってくると思ひ
ます。私は、介護の第一の基
本は家族だと思ひます。そし
て、家族ではどうにもならない
部分を、私たちヘルパーがお手
伝いしたり、施設を利用するこ
うのがあるべき姿という気が
するんですね。このあたりを、
今後、よく検討していく必要が
ある」とも感じている。さらに、
「私たちの仕事は、時間的な制
約もあって、どうしても身の回
りのお世話や介護が中心になっ
てしまっているんですが、お世
話しているほとんどの人が、相
談や話し相手になってくれる時
間をもっとほしいがっています。
これからは、精神面の介護が課
題と言えますね」。

やりがいを感じながら充実し
た毎日であるが、ときにはつら
いと感じたこともあるそうだ。
「訪ねたら体がつかなくなった
いたというひとり暮らし老人も
いました。そのときは、シヨッ
クと悲しさで声も出ませんでした。
しかし、「山口さんが来て
くれるのが待ち遠しいと言っ
てくれるお年寄りがいる限り、こ
の仕事をやるめ訳にはいきませ
ん」と、元気に次の家庭に向か
う山口さんである。

●本村の高齢者比率の推移と予測●



ましを簡単に紹介しましょう。

現在は「高齢化社会」。平均寿命の延びとともに、六十
五歳以上の高齢者の比率も延びています。この現象は今
後ますます進み、四年後には「高齢社会」に、そして、
約二十年後には「超高齢社会」になると予測されており、
老人福祉問題は、行政の主要課題のひとつとなつてきて
います。そこで、現在行っている老人福祉施策や、今後
手がけていきたいと考えている施策について、そのあら
ましを簡単に紹介しましょう。

老人福祉センター 健康老人のいきいきの施設

老人福祉センターは、健康状態にあるお年寄
りを対象とした、いわば憩いのための施設で、
一般的には市町村の施設として、その自治体独
自に運営されるものです。施設には、お風呂や
ホール、食堂、娯楽室などが備えられ、思い思
いに利用していただけるようになります。

平成五年度事業で建設
していくことにしてお
り（平成六年春オーブ
ン予定）、現在、「老人
センター建設委員会」
（村長の諮問機関）に
おいて、規模や場所、
補助事業の選定、温泉
利用、デイサービス施
設の併設などについて
検討が加えられていま
す。



デイサービス事業 保育園のお年寄り版

この事業は、虚弱老人などを昼間の時間帯だ
けお預かりして、入浴や給食などのサービスのほ
か、健康チェックや日常動作訓練等を行うもの
で、例えると、保育園のお年寄り版と言える
ものです。

このサービス事業は、本人はもとより、その
家族の介護負担が軽減されるメリットがありま
す。その家庭の経済状態などから介護者がどう
しても勤めやパートなどに出なくてはならない
家庭にとって、利用価値の高いサービスと言え
ます。

ひとり暮らし老人にとって 人との対話は宝もの



お茶の時間が一番楽しい。自分のこと、社会のこと、出来事や話題など高橋さんとおしゃべりしていると気持ちが晴れてくる。



掃除やせんたく、ふとん干しなどは手際よく短時間にすませるよう心掛けています。



「けさは早く目がさめちゃってね。高橋さんがきてくれる日は、心がはずむんだよ」——ひとり暮らし老人にとって、ホームヘルパーの訪問日は何よりも待ち遠しい。「話を聞いてやっていくうちに相手の気持ちがほぐれてくるのがよく分かるんですね。日々孤独な生活を続けていく人にとって、人との触れ合いは、家族という単位で暮らしている人には想像がつかないほど「かけがえのないもの」と話す高橋きみえさんは、ホームヘルパーになって丸十五年がたつ。「高齢化が進めば必然的にひとり暮らし老人も増えると思うんです。国の高齢者保健福祉推進十カ年戦略でも



小林さんは食事づくりはできるが、材料の買い物は高橋さんをお願いしている。最近では行商の魚屋さんもなくなったので、高橋さんが唯一のたより。

在宅福祉の充実をうたっています。が、これからは、ひとり暮らし老人のヘルプ事業が大きくクローズアップされてくると思います。一方で核家族化にも拍車がかかっているのが現状。お年寄りのお世話という問題は、全員で考えていかなくてはならない問題だと思っています。」

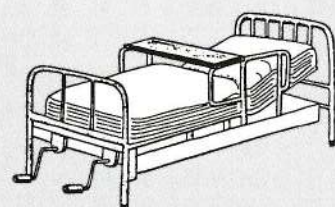
高橋さんのお世話になっているひとり暮らし老人の小林さんは、四年前にリユーマチで発熱。入院生活を経たのち、現在も月一回の通院生活が続く。二年ほど前から「歩くのがやっ」という状態になり、民生委員の勧めもあってヘルパーを依頼した。高橋さんの小

林さん宅における仕事は、部屋の掃除や衣類のせんたく、補修、ふとん干し、それに、日常生活用品や食料品の買い物。話相手になることも大切な仕事のひとつだ。「私の場合、高橋さんのお手伝いがなければ暮らしていけないんです。食事だけはかろうじて作れるからいいけど、あとは頼りっぱなし。いい世の中になったと感謝している毎日ですよ」と、週二回の訪問を心待ちにしている。

小林さんは五年前にご主人に先立たれた。一人娘がいたが、「自分本位の考えで娘を手元においてはかわいそう。娘の幸せが第一」と、前橋へ嫁がせてしまった。その娘さんも月に二回、薬を届けかたがた様子を見に来てくれるが、猫のリンリンと過ごす日が大半だ。

「いまは五人お世話しています。ひとり暮らし老人が二人と身障者が三人。連休のときは仕事も休みになりますが、あの人はどうしてかなんて思うと、心配になって様子をみたこともありますが、むかし、訪問日以外の日に何気なく立ち寄ったら、台所から煙が出ていて、火事寸前で火を消し止めたなんてことも。これからの時代を思うと、地域の人の一声運動や、ボランティアの協力がぜひとも必要だと思えますね。」

高橋さんは、この十五年間に、つらいことや悲しいこと、楽しいことなど、たくさん経験をしたが、「やめたいと思ったことは一度もない」という。そして、「ホームヘルパーの存在をより多くの人に知ってもらおうと共に、村民共通の理解と認識が得られるよう努力していきたい」と話す。



日常生活用具給付等事業— 安心・快適な生活環境づくり

ねたきりや痴呆性、ひとり暮らしなどのお年寄りが、安心でより快適な生活が送れるよう、また、介護者の負担を軽減するために、生活用具の給付（利用者負担あり）六頁表（参照）と貸し出しを行うものです。

表：ホームヘルパー（家庭奉仕員）派遣費用負担一覧

利用者世帯の階層区分	利用者負担額（1時間当り）
生活保護法による被保護世帯（単給世帯を含む）	0円
生計中心者が前年所得税非課税世帯	0円
生計中心者の前年の所得税額が9,600円以下の世帯	200円
生計中心者の前年の所得税額が9,601円以上32,400円以下の世帯	350円
生計中心者の前年の所得税額が32,401円以上42,000円以下の世帯	500円
生計中心者の前年の所得税額が42,001円以上の世帯	650円

※1日当たりの最高派遣時間は半日

お年寄りの状況と希望によって異なりますが、週二回のケースから毎日のケースまでさまざまとなっています（費用負担は上の表の通り）。村では現在、この事業を社会福祉協議会に委託して実施していますが、ホームヘルパーの人員について、平成九年までに段階的に増やし、現行の三人から七人体制にもっていきたいと考えています。

※ホームヘルプサービス事業—*
家庭介護のお手伝い
おおむね六十五歳以上で、ねたきりや痴呆性、ひとり暮らしなどのお年寄り（家庭）に対し、ホームヘルパーが訪問して日常生活上の介護や家事などをお手伝いするものです。派遣回数は

表：ショートステイ委託契約施設一覧

施設の所在と名称	対象	料金
北群馬郡子持村大字中郷養護老人ホーム「春日園」 ☎53-2506	虚 弱 老 人	1日 1,530円
北群馬郡子持村大字中郷特別養護老人ホーム「春日園」 ☎53-2506	寝たきり 老 人	1日 1,970円
北群馬郡吉岡村大字上野田特別養護老人ホーム「船尾苑」 ☎54-2700	"	"
前橋市青梨町特別養護老人ホーム「清里荘」 ☎0272-54-1513	"	"
前橋市江木町特別養護老人ホーム「やすらぎ園」 ☎0272-69-6216	痴 呆 性 老 人	"

本村がこの事業の委託契約を結んでいる施設は次の表にある通りで、平成二年度においては延べ二十三人の利用がありました。寝たきりや痴呆性のお年寄りは特別養護老人ホームを、虚弱状態のお年寄りは養護老人ホームを利用していただくことになっています。

ショートステイ事業— 介護者の慰労が主目的

ショートステイというのは、寝たきりや痴呆性、虚弱などのお年寄りを、一時的（一週間程度）に特別養護老人ホームや養護老人ホームでお預かりして面倒を見ようというもので、介護者の負担軽減を主目的としている事業です。介護者の病氣や冠婚葬祭への出席、介護疲れなどのときに利用していただきます。

平成3年度秋場所見立棒東村長寿番付

(東)				(西)			
南田 中ト	99歳(13区)	横綱	土屋 定次郎	97歳(6区)	大関	狩野 ナカ	92歳(5区)
浅見 カク	95歳(1区)		岡部 ノブ	95歳(10区)		梶澤 伊勢吉	92歳(8区)
浅原 キク	95歳(8区)		岡部 カネ	94歳(4区)		佐藤 タケ	91歳(9区)
久保田 イチ	92歳(19区)		高野 辺安太郎	91歳(3区)	張出大関	山 中ヒ	90歳(10区)
岩崎 喜平治	92歳(10区)	大関	松岡 半治郎	92歳(12区)		遠藤 シゲ	90歳(1区)
中 島 アキ	91歳(6区)		奇 藤 ゼモ	91歳(19区)		遠藤 シゲ	90歳(10区)
布 施 フジ	90歳(5区)		善 養 寺 テル	90歳(1区)		浅 見 サ	89歳(8区)
石 坂 アキ	89歳(16区)	関	茂 田 友司	89歳(9区)	脇	浅 大 一	89歳(12区)
南 田 ツネ	89歳(13区)		石 坂 リ子	89歳(16区)		藤 井 シカ	89歳(17区)
村 上 千代	89歳(18区)		善 養 寺 ハナ	88歳(1区)		清水 ツタ	88歳(19区)
高 野 辺 久市	88歳(3区)		塩 沢 善吉	88歳(4区)	脇	岩 田 ハサ	88歳(3区)
浅 見 ハナ	88歳(8区)	脇	松岡 イキ	88歳(8区)		内 海 アキ	88歳(8区)
松岡 キナ	88歳(11区)		内 海 ヲ	88歳(13区)		松岡 吉之助	88歳(8区)
青 山 カネ	88歳(19区)		清水 コウ	87歳(16区)		石 坂 静	88歳(16区)
狩 野 林 作	87歳(5区)	脇	小 池 清三郎	87歳(11区)	脇	近 藤 ツル	87歳(9区)
小 池 清三郎	87歳(11区)		小 野 関シウ	87歳(18区)		湯 浅 キヨ	87歳(6区)
小 野 関シウ	87歳(18区)		村 上 チ	87歳(19区)		入 澤 湯	87歳(12区)
村 上 チ	87歳(19区)					小 野 関直政	87歳(13区)
松 下 クラ	86歳(9区)	小	小 管 イワ	86歳(1区)	小	菅 吉 郎	86歳(1区)
岩 田 ミヨ	86歳(2区)		星 野 軍太郎	86歳(3区)		高 橋 旭	86歳(3区)
新 井 ハナ	86歳(4区)		牧 口 ユウ	86歳(5区)		山 本 四	86歳(5区)
浅 見 作	86歳(8区)		竹 内 文雄	86歳(12区)	結	木 村 正	86歳(8区)
村 田 島	86歳(16区)	結	高 山 口	85歳(5区)		一 富 早	86歳(10区)
小 馬 場	85歳(2区)		富 岡 三	85歳(7区)		澤 川 十	86歳(13区)
富 岡 三	85歳(7区)		岩 崎 力	85歳(10区)		原 三 郎	86歳(14区)
小 川 高	85歳(16区)	結				木 村 ヒ	85歳(3区)
						永 村 キ	85歳(5区)
						中 高 富	85歳(1区)
						内 富 小	85歳(20区)

(年齢は9月1日現在 敬称略)

住民から期待される存在に



「伊藤さんについては、安心感を与えてあげるのが私の役目。幸い、隣近所のみならずときどき声をかけてくれるので助かります。老人福祉は家族だけでなく、地域の協力も必要不可欠ですね」

「実は以前、私の家でもホームヘルパーのお世話になったことがあるんです。二男は脳性小児マヒで、体は自由に動かず言葉も不自由だったの。私は二男にかかりきりの毎日でした。三歳になると発育も盛んになって、いろいろな機能訓練をしなくてはならないようになりました。専門知識もなく、いろいろ思い悩んでいたときにホームヘルパーの存在を知り申し込みました。二男の子育てに不安を感じていた私にとって、ヘルパーの適切な指導とアドバイスは、何よりも心強いものでした。十一年間、わたってお世話を受けた訳ですが、ホームヘルパーの必要性とありがたさを、いやというほど痛感しました」と話すのは大塚美智子さん。三年前、村でホームヘルパーを増やそうとしたとき、大塚さんに話が持ち込まれた。大塚さんは「二男も社会復帰訓練施設に入所したので手がからなくなってきました。そんなとき、ホームヘルパーをやってみないかというお話をいただきました。自分でお世話を受けたときどんなに助かったことか分かりません。いつしか、こんどは自分が人のために役立つことをしたい、弱い立場にある人のお役に立ちたいと思っていましたので、ふたつ返事で引き受けました」と、当時を振り返る。

大塚さんは現在、お年寄りを中心に九人のお世話をしている。「ほとんどの人が、私たちが専門家として信用・信頼してくれています。ですから、いろいろな相談ごとや悩みごとまで心をかけて話してくれているんですね。そんなときは、頼られているんだなと実感します。この人にとって、どう相談に乗りどうアドバイスをしてあげるのがいいか、本当に自分のこと以上に真剣に考えちゃいますよ」。

3区の伊藤ヨシさんも大塚さんのお世話を受けているひとり暮らしの老人の一人。十年ほど前から交通事故の後遺症でめまいがするようになり、現在も入・退院を繰り返している。めまいはいつ襲ってくるかわからない。襲つてしまふし、一人なので不安も襲ってきます。大塚さんが週二回来てくれるようになったので心強くなりました。これまで、夜中にめまいに襲われ大塚さんに来てもらったこともあった。時間なんて関係ないです。だって、ひとり暮らしのおばあちゃんに苦しんでいるのに放つてなんかおけませんよ。あのときは着るものも着ないで、無我夢中でした。これからの介護システムについて



掃除や身のお世話はなるべく早くきり上げ、努めて話し相手の時間を長くするようにしている。

「緊急性とかを考えると、電話チェック制度やフリーに動けるヘルパーを置く必要を感じます。それに通院や買い物のお世話をしてくれるガイドヘルパーも」と問題提起する一方で、「ホームヘルプ事業をさらに充実させていくには、私たちが住民から信頼され、期待される存在でなくてはならないと思うんです。それに、後継者を育てていくことも私たちの役目のひとつ」とも。仕事を語る大塚さんの表情はいきいきとしている。

相談からふとん乾燥まで

在宅老人福祉事業としては、いま上げたもののほかに現在、次の事業が実施されています。

○痴呆性および寝たきり老人介護講習会——痴呆性老人を介護している家族のみなさんに、実際の介護技術を習得していただくものです(県主催)。また、社会福祉協議会では、寝たきり老人を介護している家族を対象に、同様の講習会を開いています。

○保養事業——六十五歳以上のひとり暮らし老人を、年一回国民宿舎などへ招待するものです。また、これとはほかに、社会福祉協議会では、城山荘の利用者に対し、一人一回千円の補助金を出しています。

○介護者の集い——ねたきりや病弱にあるお年寄りを介護している家族を集め、相談と慰労を行うものです。

○敬老会開催——七十歳以上のお年寄り全員を招き芸能や給食などのサービスを行うものです。

○ふとん乾燥・丸洗事業——寝たきり老人が使っているふとんを年一回、丸洗い・乾燥を無料で行います。

○給食サービス事業——六十歳以上のひとり暮らしのお年寄りを対象に、食事などのサービスを行うもので、村(社会福祉協議会)が中心となつて行う場合と、地域のボランティアグループなどが中心となつて行うものがあります。

○移動入浴サービス事業——家庭での入浴が困難な寝たきり老人などに対し、移動入浴車で訪問し、ホームヘルパーや保健婦が家族の方に協力して入浴のお手伝いをするもので、衛生の確保や床ずれの予防、介護者の負担の軽減に役立っています。

○介護慰労金支給事業——ねたきりや痴呆性のお年寄りを一年以上にわたって介護している方に、村から介護慰労金を支給するものです(一人三万円。平成三年度は五万円の予定)。

※老人福祉制度などに関する問い合わせは、役場・住民課、又は、社会福祉協議会まで。

表1：日常生活用具給付等一覧

対象	種類	区分
痴呆性老人	特殊ベッド	給付
痴呆性老人	浴槽(洋式)	給付
痴呆性老人	浴槽用湯沸器	給付
痴呆性老人	浴槽用湯沸器	給付
痴呆性老人	マットレス	給付
痴呆性老人	便座	給付
痴呆性老人	エアーマット	給付
痴呆性老人	特殊尿器	給付
痴呆性老人	入浴用椅子	給付
痴呆性老人	体位変換器	給付
痴呆性老人	自動消火器	給付
痴呆性老人	歩行器	給付
痴呆性老人	火災警報器	給付
痴呆性老人	自動消火器	給付
痴呆性老人	老人用電話	給付
痴呆性老人	徘徊感知器	給付
痴呆性老人	給付金	給付
痴呆性老人	レンタル	給付

※特殊ベッドと車いすについては、社会福祉協議会で貸与。

表2：「給付」を受ける場合の個人負担(物品1つにつき)

利用者世帯の階層区分	利用者負担
生活保護法による被保護世帯(単給世帯を含む)	0円
生計中心者が前年所得税非課税世帯	0円
生計中心者の前年所得税額が9,600円以下の世帯	16,300円
生計中心者の前年所得税額が9,601円以上32,400円以下の世帯	28,400円
生計中心者の前年所得税額が32,401円以上42,000円以下の世帯	40,600円
生計中心者の前年所得税額が42,001円以上の世帯	全額

榛東・吉岡ライオンズクラブ 親善ソフトボール大会

11区たけのこ子供会が準優勝

5回目を迎えた榛東・吉岡ライオンズクラブ親善ソフトボール大会が、8月17日、吉岡町の緑地公園運動場で行われました。

本村と吉岡町の、子供会員同士の親ばくを深めようといわれているこの大会。両町村の代表8チーム（各4チーム=本村からは9、11、13、20区が出場）によるトーナメント方式で試合を行った結果、本村の11区たけのこ子供会が、見事準優勝に輝きました。

■ 村民ソフトボール大会 ■ 4区が2年ぶり2回目のV

8月25日、第3回村民ソフトボール大会が、榛中グラウンドと総合グラウンドの両会場で行われました。

ことしの大会には18チームが参加。トーナメント方式で試合を行った結果、決勝戦には4区と12区が進出。投手力で上回る4区が8対3で12区を下し、2年ぶり2回目の優勝を飾りました。3位は3区と7区でした。



■ 北群馬子供ソフトボール大会 ■ 11区 優勝を逃す

19回目を迎えた北群馬郡子供ソフトボール大会が、今日1日、小野上村で開催されました。

この大会は、郡内町村の各代表チームが参加して行われたもの（子持村と伊香保町が不参加のため4チームが参加）。本村からは、村の大会で優勝した11区チームが参加し、決勝戦で惜しくも吉岡町9区チームに敗れたものの、見事準優勝に輝きました。



夏休み中にもかかわらずたくさん
の高校生が集まった北小体育館

高校生が球技大会でさわやかな汗

夏は開放的になる季節。高校生の非行も夏休みがきっかけになるケースが多いといわれています。そこで、夏休み中の一日を、全員が一堂に集まりスポーツで汗を流してもらうと、八月二十五日、球技大会が開かれました。

高校生の非行防止と健全育成をねらいとし、高校生父兄等連絡協議会の手によって毎年開かれているこの大会。ことしは、北小体育館を会場にミニソフトバレーボー

ルが行われました。会場内は、若さあふれるプレーと元気な声が飛び交うなど、終始さわやかな熱気につつまれていました。

【成績】①3区②2区③8、11区

一般旅券発給申請書

氏名

氏名	

旅券(パスポート)申請書が役場にありす

旅券(パスポート)は、日本政府が諸外国に対して、所持人が日本国民であること、また、通路故障なく旅行させ、必要な保護を与えられるよう要請する「公式身分証明書」兼「保護要請の公文書」です。また、この旅券がなければ海外へ渡航できないことになっています。

旅券は各都道府県に発給申請する

ことになっていて、これまで県庁に申請書が備え付けてありましたが、今後、利用者の便宜を図るため、申請書を役場にも置くことになりました(申請書の提出はこれまで通り県庁まで)。

新たに旅券を取得したいときや更新したいときは、住民課窓口で受領してください。

お預け 体育施設の利用は事前に申請書を

村には総合グラウンドをはじめとして、社会体育館やテニスコートなどの体育施設があり、多くのみなさんに利用されています。これらの施設は、すべて予約制をとっていますので、ご利用を希望される場合は、事前(一週間前)に教育委員会まで申し込みをすると共に、利用申請書(教育委員会に備え付け)を提出してください。



体育施設の申し込みは1週間前までに
教育委員会 ☎54-2573まで



身体障害者自立更生会が映画会

村の身体障害者自立更生会では、八月二十七日、映画会を開催しました。この映画会は、会員自ら運営することによって、自立精神を養うとともに同会の活動資金を確保しようというものです。

映画会では、子どもたちに人気の「ルパン三世」をはじめとして、

「太陽の王子ホルスの冒険」などが上映されましたが、会場となった農民研修館の大会議室は、親子連れなどで超満員の盛況ぶりでした。

新しい国民健康保険の保険証

うすみず色

(退職者)

うすみどり色

(一般)

国保の保険証が10月1日からかわります

国民健康保険の保険証が十月一日からかわります。一般は「うすみどり色」、退職用は「うすみず色」となります。十月一日以降お医者さんにかかる場合、また、現在通院している方も、十月になったら新しい保険証を受付窓口に出してください。なお、新しい保険証は今月の下旬に、区長さんを通じてお配りしますので、その際、古い保険証はお返しください。



スリル満点のマウンテンネットに子どもたちは大喜び

ふるさと公園にマウンテンネットがお目見え

ふるさと公園に、また一つ楽しい遊具が誕生しました。その名もマウンテンネット。この遊具は、高さが七・五メートルに及ぶ内すい状の形をしており、いわば、ロープでできたジャングルジムのようなもので、県内では初という代物。先月上旬に完成したこの遊具、今ではすっかり子供たちの人気の的で、複合アスレチック施設とともに早くもふるさと公園の名物となっています。

また、ふるさと公園ではこのほど、ふるさと館前のイベント広場をインターロック張りに模様替えしました。イベントなどのとき利用しやすいようにと改良されたもので、「とても歩き易く、デザインもしゃれでいて、とても感じがいい」と利用者から好評をいただいています。

アメリカから米・榛友好親善大使が来村

国際交流事業の一環として先日、中学生十人と社会人五人がアメリカに派遣されましたが、逆にアメリカからも十五人の「友人」が来村しました。一行は、本村の中学生がホームステイでお世話になった米・イリノイ州に住むみなさんで、到着した八月十三日の晩、村主催の歓迎レセプションに出席した後、それぞれのホストファミリーのもとへ。全員日本でのホームステイは初めてでしたが、各ホストファミリーの案内によって近隣の名所・旧跡などを見学したり、日本食を味わったりと、思い思いの日本を満喫していました。十四日間という短い日程の間に、さまざまな体験と友情をおみやげにしたみなさんは、二十六日、再会を約束して帰国の途につきました。なお、この夏行われた各種の国際交流事業につきましましては、来月号で詳しく紹介いたします。お楽しみに。



ふるさと公園で行われた記念植樹と記念碑の除幕式に参列したゲストのみなさんと村関係者



中学生が地球にやさしい活動

榛中ではこのほど、全校生徒が参加して廃品回収を行いました。この活動は、自主活動として取り組んでいる生徒会活動の運営資金を調達するとともに、資源の再利用化について、体験を通して考えていこうというもの。みなさんの家庭から集められた古新聞やダンボール、雑誌、空きビンなどは、金額にして何と約20万円。地球にもやさしいこの一石二鳥の活動、中学生にとって貴重な体験です。



ジョギング愛好家が『榛東走ろう会』

走ることは、体づくりの第一歩。いつでも、どこでも道具がなくてもできるため、ジョギング愛好者は年々増えるばかりですが、このほど、「走ることが三度の食事よりも好き」というジョギング愛好家17人が集まり、『樺東走ろう会』が結成されました。メンバーは日頃から一人でもくもくと走っている人ばかりとあって、「将来はチームで駅伝大会やマラソン大会等にも参加したい」と、みなさん意欲満々です。



“和太鼓フェスタ
しりいかほ”に
ふるさと太鼓が出演

8月10日、お隣の伊香保町では、『宿の日』にちなんだ各種の催しが行われましたが、石段街を会場に行われた「和太鼓フェスタinいかほ」に、本村からふるさと太鼓が出演し、訪れた温泉客から拍手喝さいを浴びていました。チームリーダーの富沢七男造さんは「みなさんの後押しのおかげで、わがふるさと太鼓もこんなビッグイベントに招かれるようになりました。これからも、ふるさと太鼓と榛東村を大いにアピールしたい」。



歩道が草だらけではかわいそう

村内のあちこちでサルビアとマリーゴールドが咲き誇り、私たちの心をなごませてくれています。花の手入れの傍ら、歩道の草取りを一緒にしてくれている人がいます。その人は6区の大矢とみゑさん(主婦 55歳)。自宅前の県道群馬水沢線は、北小児童の通学路になっていますが、「雨のときなど、あまりの草に子どもたちがよけて通るのを見て、かわいそうになって」と、毎年暑い夏の日ざしの中で苦勞をいただいています。

毎日が火の元警報発令中

平成三年度上半期の火災と救急概況まとまる

このほど、渋川広域圏内における平成三年上半期（一月一日から六月三十日）の火災と救急の概要がまとまり、広域組合の消防本部から発表されました。

を市町村別にまとめたものです。広域圏全体の火災件数は五十件となつていますが、前年同期（二十七件）に比べると二十三件増と、最近五年間の同期間中で最も多い

はじめに表1をご覧ください。
これは、火災件数や被災状況など
件数となっています。
本村についてみると、発生件数

は二件で、小野上村、北橘村に次いで少ない件数となっています。出火原因をみると、放火が十件と最も多く、次いで電気配線トラブル八件、たばこの不始末とコンロが四件などとなっています。次に表2をご覧ください。この表は、事故の種類と件数および搬送人員を市町村別に示したものです。本村への救急出場は七十八件で、延べ七十四人が搬送されました。

で、延べ七十四人が搬送されました。

区分 市町村別	火災件数					焼損棟数					り 災 世 帯	り 災 人 員	死 傷 者	焼損面積		損 害 額 (千円)				
	計	建 物	林 野	車 両	その他	計	全 焼	半 焼	部分 焼	建物 (㎡)				林 野 (a)	計	建 物	林 野	車 両	その他	
渋川市	26	17	2	3	4	22	6	1	15	18	35	2	2	525	5	69,517	68,810	35	618	54
伊香保町	5	2	1	1	1	4	3		1					524	2	12,453	11,103	20	1,273	57
小野上村																				
子持村	6	3	1		2	4	1		3	1	4			22		1,010	857	140		13
赤城村	3	1	1	1		1		1						80	7	273	242		31	
北橋村	1	1				2	1		1					320		29,190	29,190			
吉岡町	7	2	3		2	3	2		1					15	4	25,919	25,678			241
榛東村	2	1		1												151		151		
計	50	27	8	6	9	36	13	2	21	19	39	2	2	1,486	18	138,513	135,880	346	1,922	365

事故 種別	市町村別		浜川市		伊保町		香取市		小野村		子持村		赤城村		北橘村		吉岡町		榛東村		その他の市町村		計	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
火災	3	4																					3	4
自然災害																								
水難															1	—							1	—
交通事故	132	171	11	22	5	12	21	26	19	25	13	15	38	54	23	23	10	10	272	358				
労働災害	4	4					1	1	1	1	1	0	3	2	4	4			14	12				
運動競技	1	1	4	4			1	1	1	1	1	1							8	8				
一般負傷	36	35	30	29	3	3	8	14	14	11	6	5	10	10	13	12	3	3	123	122				
加害	6	6	2	2	1	1			2	2					1	1			12	12				
自損行為	3	2			1	1	1	1			1	1	2	2					8	7				
急病	205	191	61	50	13	12	63	61	54	49	31	28	41	37	34	32	2	2	504	462				
その他	105	96	8	8	1	1	5	2	9	3	10	7	9	7	3	2			150	126				
計	495	510	116	115	24	30	100	106	100	92	64	57	103	112	78	74	15	15	1,095	1,111				

住むための住宅を新築や購入したり、増改築するときの資金として

ご利用ください(詳しくは役場・保健年金課☎五四―三二一まで)。

マイホームづくりは
年金住宅融資で



みなさん、『年金住宅融資』という制度をご存じですか。この制度は、国民年金や厚生年金に加入しているみなさんが、納めた保険料の一部の還元を受けて融資されるもので、融資額や利率などは下の表の通りとなっています。

加入者のみなさんが、ご自分で

表：『年金住宅融資』制度のあらまし

	住宅金融公庫を 通じる融資	年金福祉協会を 通じる融資
利用できる人	現在、国民年金の加入者（第2号被保険者を除く）	現在、厚生年金の加入者
	国民年金または厚生年金の加入期間が合わせて3年以上ある人	
融 資 額	150～370万円	300～1,020万円
融 資 利 率	6.15～7.00%	
融 資 方 法	住宅金融公庫の融資にあわせて融資される（同時に申込みが必要）	単 独
申 込 み 先	住宅金融公庫または住宅金融公庫取扱金融機関（銀行など）	（社）群馬県厚生年金福祉協会 前橋市古市町106-1 T E L 0272(51)1927

※融資利率は8月1日現在です。金融情勢により変更する場合があります。融資額・融資利率などは住宅区分により異なります。
くわしくは、申込み先におたずねください。

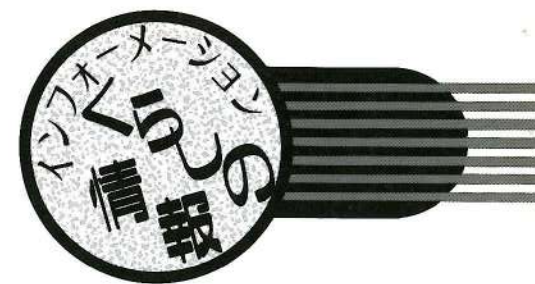
若さで
アタック
スポ少ミニバレー部



私たちのスポーツ少年団ミニバレー部を紹介します。現在部員は6年生9人、5年生8人、4年生4人、3年生3人の合計24人で、北小(15人)と南小(9人)のお友達が一緒になって仲よく活動をしています。

私たちは毎週火曜日は社会体育館、木曜日は北小体育館で午後6時より8時30分まで定期練習をしています。監督で、役場に勤めている星野光利さんが教えてくれています。6月には、県スポ小バレーボール大会で北毛地区の代表になり、8月の県大会に出場することができました。県大会出場のため私たちバレー部は練習試合をいつもより多くこなし、大会にそなえ一生懸命練習しました。県大会では良い成績を残すことができませんでしたが、私たち部員はミニバレーを続け、よい思い出をつくることができました。とっても明るく楽しいクラブです。みなさんも、私たちと一緒にミニバレーをしてみませんか」——文 キャプテン 入沢亜希恵さん（北小6年）





縦覧します

都市計画下水道の計画変更

県の利根川上流流域下水道(県央処理区)の計画が、次の通り一部変更となりますので縦覧いたします(なお、本村については変更ありません)。

	現計画	新計画(案)
排水区域	10,647ha	10,970ha
幹線管渠	130.0km	131.8km

縦覧期間: 9月12日~25日
縦覧場所: 役場都市計画課



みんなで覚えよう 榛東かるた

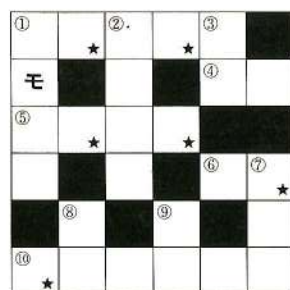
北小の小淵先生がつくってくれた『榛東かるた』をシリーズで紹介し、家族みんなで覚えてください。

広報クイズ

今月もがんばってください。家族みんなで解いてね。応募方法は解答用紙に書いてあります。九月二十八日まで応募してください。正解者の中から抽選で三十名の方に記念品をお贈りします。

★たてのカギ★

- ①思い出。
- ②母親にコンプレックスを持つこと。
- ③秋を代表する草花。
- ④湾岸戦争のきっかけをつけた国。バグダッドが首都。
- ⑤おおげさなこと。吹く。
- ⑥さいふのひもがかたい人。



(ヒント: 結婚50周年の日に挙げたのは何婚式?)

★よこのカギ★
①タマゴを割ったままの形で焼いた食べ物。
④いがに包まれているくども。
⑤テレビなどで、離れたところから操作する器具。
⑥あなたのお父さんのお兄さんはオジ。ではその人から見るとあなたは何。
⑩劇的なこと。

前回の答えと当選者

広報八月号のクイズの回答は六十二通寄せられ、全通が正確でした。抽選で次の三十人に記念品を贈りました。

カイスイヨク



風茶里(10) 松澤さやか(9) 田畑ゆりこ(12) 富沢久男(64) 13区一倉千恵(11) 小野関陽子(11) 小野関理洋(8) 14区細野英貴(8) 15区金谷知美(7) 16区広橋裕一郎(7) 小川枝里子(5) 星野英昭(11) 広橋信子(12) 18区伊与久尚子(38) 山木泉(7) 20区牟田洋介(12)

募集します

渋川地区農業共済事務組合の職員になりませんか

渋川地区農業共済事務組合では、次の要領で職員を募集します。
採用期日: 平成4年4月1日
採用人員: 若干人
受験資格: 昭和41年4月2日から同49年4月1日までに生まれた方
試験期日: 平成3年10月6日(日)
試験会場: 渋川市役所会議室
願書の提出期限: 9月30日(月)
願書の請求と問い合わせ先 〒377 渋川市720-1 渋川地区農業共済事務組合 ☎23-0999

あなたの作品を募集します

北毛地区勤労者美術展が次の通り開催されますので、ふるってご応募ください。
会期: 10月25日(金)~27日(日)
会場: 渋川市中央公民館
公募種目: 絵画、書道、写真、手芸、彫刻
作品受付日時と場所: 10月15日(火)

忘れないで

入ってますか自賠責保険

みなさんのバイクは自賠責保険に入ってますか?
バイクには自賠責保険(共済)の加入が義務付けられているものの、車検制度がないこともあって、継続契約をつい忘れがちです。事故をおこしてからでは遅過ぎます。もう一度確認し、契約手続きを済ませましょう。

10月休日当番医

	内科	外科	耳鼻科	歯科
6日	高橋医院 (坂下町) ☎22-1218	中沢医院 (川島) ☎23-6927	北條外科 (吉岡町) ☎54-6870	森田医院 (石原) ☎23-8733
10日	中野医院 (坂下町) ☎22-1219	厚成医院 (石原) ☎22-1060	慶生医院 (辰巳町) ☎22-0210	平形歯科医院 (石原) ☎22-0953
13日	石北医院 (大崎) ☎22-1378	福島医院 (赤城村) ☎56-3156	関口病院 (辰巳町) ☎22-2378	佐藤医院 (吉岡町) ☎54-2756
20日	神山医院 (坂下町) ☎22-2181	平形医院 (石原) ☎22-2233	桜井病院 (東町) ☎22-2360	小松医院 (辰巳町) ☎22-0961
27日	本沢医院 (石原) ☎23-6411	佐藤医院 (北橋村) ☎52-3003	斎藤外科 (金井) ☎22-1678	川島医院 (長塚町) ☎22-2421

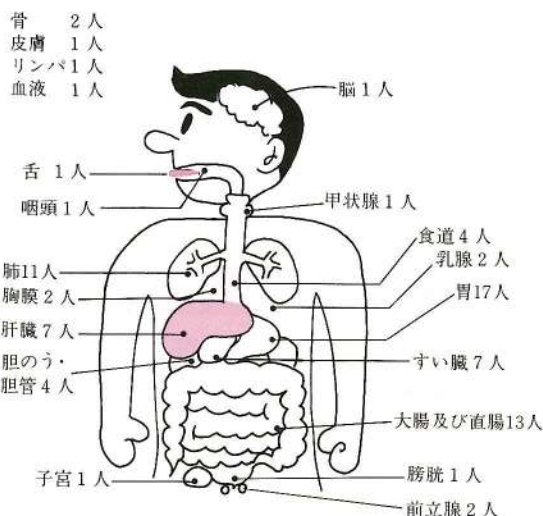
あなたのこよみ

ダイアルメモ	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
役場	54-2211														
教育委員会	54-2765														
農民研修館	54-2573														
商工福祉センター	54-2211														
商工会															
ふるさと公園	54-2488														
問い合わせ															
保健-保健年金課	PM 6:30~8:30	PM 7:00~8:30	AM 9:30~11:30	AM 9:30~11:30	30受付 12PM 1:30	12PM 1:30	PM 7:00~8:30	PM 7:00~8:30	PM 7:00~8:30	PM 7:00~8:30	PM 7:00~8:30	PM 7:00~8:30	PM 7:00~8:30	PM 7:00~8:30	PM 7:00~8:30
社協-社会福祉協議会															
住民-住民課															
教育-教育委員会															
農業-農業委員会															
公園-ふるさと公園															

わたしの暦

	4	3	2	10/1	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	9/20	月
金																
木																
水																
火																
月																
日																
土																
行事内容	親子体操教室	基本健康診断結果説明会	基本健康診断結果説明会	胃検診	住民健診	住民健診	役場閉庁日	英会話教室	親子体操教室	手編み教室	胃検診	秋分の日	お母さんコーラス大会	渋川広域親善ソフトボール大会	村民健診	胃検診
時間	PM 7:00~8:30	AM 9:30~11:30	AM 9:30~11:30	AM 8:00~10:00	PM 1:30~3:00	PM 1:30~3:00		PM 7:00~8:30	PM 7:00~8:30	AM 9:30~11:30	AM 8:00~10:00		AM 9:00~11:00	AM 8:00~10:00	AM 8:00~10:00	AM 8:00~10:00
場所	研修館	研修館	研修館	研修館	研修館	研修館		研修館	研修館	研修館	研修館	研修館	研修館	研修館	研修館	研修館
備考																

榛東村過去5年間の部位別ガン死亡



死亡原因のトップは
ガン

健康な人こそ
がん検診!!



がんによる死亡は、国や県の死亡原因の第一位となっています。本村においても、過去五年間（昭和六十一年～平成二年）の死亡統計をみてみると、総死亡者三百人のうち

八十人ががんで亡くなっており、第一位となっています。ちなみに、二位は七十人の心疾患、三位は脳血管疾患で四十人となっています。

がん死亡を部位別にみると、左の図の通りさまざまな部位にわたっていることがわかります。がんは部位によって、現在の医学では早期に発見できないところもありますが、本村で最も多い胃がんや大腸がんなどは、検診によって早期に発見できますので、みなさんにも積極的に検診を受けていただきたいと思います。検診の受診率が高まり、早期

発見・早期治療が徹底すれば、がんの征圧も夢ではありませ

ん。

がん検診は村で行うほか、会社員や公務員の方は、事業所検診や人間ドックで受ける

ことができます。また、国民健康保険に加入している人については、十月から十二月の間に「日帰り人間ドック」を

実施しますのでご利用ください（詳しくは広報八月号参照）。

よく、自分はどこも悪い所がないから」と言われる方がいますが、検診や人間ドックは、症状が出てから受けるものではなく、自分は健康だと思いう時に受けるものです。がんの治療は、症状が進んでしまつてからでは遅い場合が多いので、少しでも「変だな」と感じたら、早目に受診・治療を受けることが大切です。

がんの予防については、今後も次の通り、村のがん検診の日程に合わせこのコーナーでお話しさせていただきます予定です。

- 平成3年11月号…「子宮がんと乳腺甲状腺がん」
- 同12月号…「大腸がん」
- 同4年1月号…「胃がん」
- 同3月号…「肺がん」

おめでた

おくやみ

〇お誕生おめでとございます

- 9区 武田 優希ちゃん
- （英男さん長男） 7月1日生
- 20区 浅見 早紀ちゃん
- （久志さん三女） 6月28日生

〇おくやみ申しあげます

- 3区 清水 マサさん
- 4区 柳岡 ジウさん
- 8区 小山 一郎さん
- 9区 内海 幸則さん
- 9区 近藤 セツさん
- 19区 青山 貞一さん
- （七月一日から三十一日まで
の届け出分）

お詫びと訂正

先月号のおめでた欄中、17区の石川三強ちゃんとおったのは、石川三強ちゃん（正人さんの三男）の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

人口と世帯

（8月1日現在）

総人口	11,633人（-9）
（男）	6,022人（±0）
（女）	5,611人（-9）
世帯数	3,395戸（-2）
	（ ）は対前月

あなたも
あぶどう通



品評会

於・商工福祉

村では、来る九月二十日、村内でとれたぶどうを一堂に集め、ぶどう品評会を開きます。また当日は午後一時三十分から展示即売とワインの試飲会を開きますので、ご近所お誘い合わせの上お出かけください（詳しくは経済課☎五四―二二―一まで）。

わが家のアイドル



まみこ
6区 山口 麻美子ちゃん

（明男・智恵子さん長女 満1歳）

「上手に歩けるようになったんですよ。明るくてやさしく、だれからでも好かれる子に育ってほしいですね」

係では、わが家のアイドルを募集しています。対象は生後6カ月から1歳半までです。写真のうらに赤ちゃんと同親の名前、親の願いを書いて、企画広報課（住所は表紙に出ています）まで送ってください。なお、写真がない場合は、撮影にうかがいますので、遠慮なくお申し出ください。☎54―2211

こちら編集室です

現代は高齢化社会。そして、数年後には高齢社会に。さらに、二十年後には超高齢社会へというように、今後、お年寄りの数は益々増え続けていきます。国では昨年、ゴールドプラン（高齢者保健福祉推進十年戦略）というものを発表しましたが、これによると、高齢者福祉は「在宅福祉」が基本で、各自自治体を中心となって取り組むことになっています。老人福祉センターやデイサービスセンターなどの建設のほか、ホームヘルパーの増員等々……。国はこれらを実施するにあたって、資金援助などの後方支援に回るとのこと。◆今月は、ホームヘルパーさんの活躍ぶりを紹介しました。みなさんいづれも、この仕事に誇りと使命感を持っており、いきいきとした表情が実に印象的でした。そして、仕事を通して得た経験から、在宅福祉に対するさまざまな問題提起もしてくれました（取材に協力してくれた高田さん、小林さん、伊藤さん、無理なお願ひにもかかわらず協力ください、本当にありがとうございました）。▼人はみな、いつかは老いるもの。「老後のくらし」、「家庭介護の在り方」――これらは村民共通の問題です。そして、「自分のことは自分で」「家族のことは家族で」「地域のことは地域で」の対応が求められる時代がやってきています。みなさん一人ひとりの問題としてとらえ取り組みを。